

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち

広報
ふるさと

香 美

11
月号

平成 24 年 (2012)

No. 92



【写真】

－ 美しい村「小代」を 未来に残そう －

「日本で最も美しい村」連合加盟記念セレモニー

10月11日、小代地域局前で関係者約50人が出席し、加盟記念セレモニーが行われました。出席者は表に「日本で最も美しい村 OJIRO」、裏に「99.9%但馬牛」とプリントされた黄色のTシャツを着用。くす玉を割って加盟を喜びました。(本号2～3ページに関連記事を掲載)

今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき
小代区が「日本で最も美しい村」連合に加盟
- 4 まちからのお知らせ
森浄水場が完成
4種混合ワクチンの予防接種を開始
役場各課などからのお知らせ ほか
- 10 まちのできごと
- 12 ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)



地域づくりの第一歩！

「日本で最も美しい村」連合に 小代区が加盟しました

▲ふれあい歴史公園（小代区忠宮）から小代区城山方面を望む

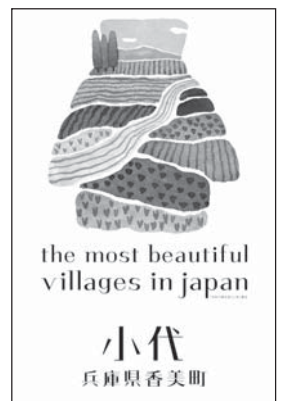
近年、市町村合併が進み、小さくても素晴らしい地域資源を持つ町や村の存続や美しい景観の保護などが難しくなっています。
そこで平成17年10月、美しい丘陵風景で知られる北海道美瑛町を含む7町村が「日本で最も美しい村」連合を設立。フランスの素朴な美しい村を厳選し紹介する「フランスで最も美しい村」

「日本で最も美しい村」

連合とは

日本の農山村の景観・環境・文化を守る活動を行っているNPO法人「日本で最も美しい村」連合（会長＝浜田哲北海道美瑛町長）。

その臨時総会が10月4日、天孫降臨の地といわれている宮崎県高原町で開催され、小代区が同連合へ加盟することが承認されました。



活動を手本に、失ったら二度と取り戻せない日本の農山村の景観・環境・文化を守る活動を始めました。

小さくても輝くオンリーワンを持つ農山村が、自らの町や村に誇りを持って自立し、将来にわたって美しい地域であり続けようと、現在、49町村・地域がこの連合に加盟し、自然と人間の営みが長い年月をかけてつくりあげた美しい農山村を慈しみ、楽しみ、そして、しっかりと未来に残そうとさまざまな取り組みを行っています。

連合の目的

連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町や村が「日本で最も美しい村」を宣言することで、①自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと②住民によるまちづくり活動を展開すること③地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること④生活の営みによって作られてきた景観・環境・文化を守り、これらを活用することで観光的付加価値を高め、地域資源の保護と地域経済の発展に寄与することを目的としています。

加盟の条件

連合に加盟するためには次の条件を満たす必要があります（5年ごとに再

審査）。

- ・人口がおおむね1万人以下であること
- ・地域資源が2つ以上あること
- ・連合が評価する地域資源を生かす活動があること

加盟までの経過

加盟申請を行ったのは今年3月末。7月17、18日の2日間、3人の加盟資格審査員を小代区に迎え、現地調査や関係者からの説明などを通して審査が行われました。その後、8月29日開催の連合理事会で加盟の内定決定があり、10月4日、冒頭のとおり加盟が承認されました。

連合に加盟している49町村・地域には、世界遺産に登録された合掌造りの家屋が並ぶ岐阜県白川村、ユズの生産が盛んでその加工品で村おこしに成功した高知県馬路村などがあり、近隣では京都府伊根町、鳥取県智頭町も加盟しています。また、連合への加盟は、小代区が兵庫県下で初となります。

小代区とともに今回加盟が承認されたのは、福島県三島町、山梨県道志村、福岡県東峰村のほか、良質材として知られる吉野材の産地であり、古くは古今和歌集にも詠まれた桜の名所「吉野山」のある奈良県吉野町です。

未来に残したい

小代区の地域資源とは

今回の加盟申請にあたり、小代区の地域資源として①「和牛のふるさと」を生かした地域づくり②区民の皆さんが作り上げた「みかた残酷マラソン全国大会」が高く評価されました。

今後の展望や課題は

小代区の交流人口の増大や地域の連携強化のきっかけとなるのが期待されるほか、連合の一員として「日本で

最も美しい村」のブランド価値を高めるとともに、その魅力を広く発信していく必要がある今回の加盟。

申請にあたって中心的な役割を担った2人の言葉に、今後の展望や課題などを垣間見ることが出来ます。

——全国でオンリーワンの価値がある但馬牛。20年の歴史を持ち、小代区民総出で作り上げて文化として定着している残酷マラソン。審査の際に高い評価を受けたこの2つの地域資源も含め、小代区内の景観・環境・文化を大切に、外部へのPRや地域活性化のため

の歩みを進めなければなりません。まずはごみのない美しい地域を目指したい（加盟申請の主体となった小代区自治会の藤澤昌彦会長）

——今回の加盟で小代区を訪れる人も多少増えるかと思いますが、まだ、スタートラインに立ったばかり。決してゴールではありませんし、5年ごとに再審査があり、活動が認められなければ加盟が取り消されます。地域資源を守り続けるためには地元の体制強化が急務です。なにより、地元皆さんに小代区に誇りを持っていただきたい。

小代区は『何も無い場所』ではありません。皆さんの知恵と力を結集して、美しい村づくりを行いましょ（加盟申請などの事務局を務めた小代観光協会の田野眞吉会長）



▲浜田哲連合会長（北海道美瑛町長、左）と河津修司連合副会長（熊本県南小国町長、右）から認定証の交付を受ける藤澤会長（中央）（写真は連合事務局提供）

「和牛のふるさと」小代

公益社団法人 全国和牛登録協会によると、全国で飼育される黒毛和種繁殖雌牛の99.9%が、今から73年前の昭和14（1939）年に小代区で生まれた「田尻号」の血統につながるということです。また、小代区を含めた美方郡の牛は、険しい山々と深い谷が入り組んだ複雑な地形のために「閉鎖育種」となり、現在でも「純血」が保たれています。その子牛は全国の飼育農家などに買われ、各地のブランド牛として育てられています。こうしたことから、小代区は「和牛のふるさと」といえます。

多頭飼育が主流となった現在でも、小代区では集落内で10頭程度の小規模で畜産を営む農家があります。棚田のあぜ草を飼料にしたり、牛ふんたい肥を利用して農畜

連携の循環型農業を営んだりする中で、1頭1頭を家族のように大切に育て「暮らしの中に牛がいる」風景がさまざまな物語を生んできました。



みかた残酷マラソン全国大会

今年で20回目を数える「みかた残酷マラソン全国大会」は、小代区内の各集落を巡る全長約24km、高低差約400mのうねりのある厳しいコースでタイムを競うものです。

大会前には小代区内

の小・中学生が参加選手一人ひとりに応援メッセージを送ります。大会当日には手作りの旗を振って応援するほか、各給水所では集落ごとに工夫を凝らしたもてなしを行います。そして、ゴールした選手をいやすのはボランティアスタッフなどが用意した冷やしトマトやそうめんなど。

山岳地帯を生かしたこの大会は、参加選手と区民の皆さんの温かい交流が育て上げたもので、今年は過去最高の2,169人が全国各地から参加。そのうち約6割がリピーターといわれるほど、まさに「参加選手と区民の皆さんが共にゴールを目指す大会」となっています。





11月15日から給水を開始します 森浄水場が完成しました！

●問い合わせ先 役場上下水道課

香住区の上水道は清流「矢田川」の伏流水を水源としていましたが、近年、水流の変化などで安定的な水量の確保が難しくなっていました。

そこで、安全・安心な水の供給を安定的に行おうと、現在の浄水場の南側に新たな水源（井戸）の整備と浄水場の建設に着手し、10月末に完成。この「森浄水場」は11月15日（木）から給水を開始します。

なお、その対象地域は次のとおりです。

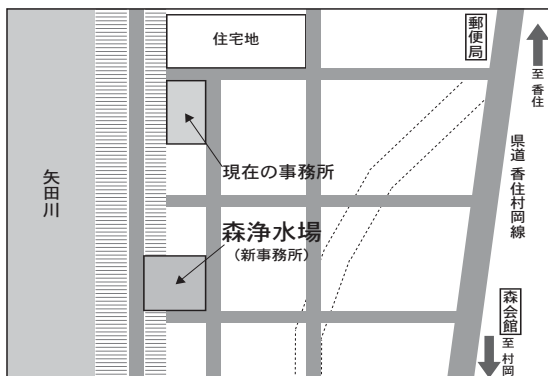
【給水対象地域】

香住区境、一日市、若松、香住、七日市、森、油良、間室、矢田、下浜、沖浦、上計、浦上の各大字の一部

森浄水場の完成に伴い、11月19日（月）から役場上下水道課の事務所が森浄水場内に移転します。

【新事務所】

- ・ 住 所：香住区森463番地の1
 - ・ 電 話：0796・36・0420
 - ・ FAX：0796・36・0297
- ※電話、FAXは変更なし



▲森浄水場（新事務所）位置図



▲森浄水場（新事務所）を矢田川堤防から撮影



11月1日から定期接種を始めました 4種混合ワクチンによる予防接種

●問い合わせ先 役場健康課

11月1日から、従来の3種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風）と単独のポリオワクチンに代わり、新たに4種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）の定期接種を始めました。

●対象者

3種混合ワクチンと単独のポリオワクチンのいずれも未接種の乳幼児
※すでに3種混合ワクチンまたは単独のポリオワクチンのいずれかを1回でも接種した場合、4種混合ワクチンの接種はできません。それぞれのワクチンを回数分接種してください。

●対象年齢

生後3カ月から7歳5カ月まで

●接種回数とその間隔

初回接種として20日から56日の間隔をおいて3回、そして、追加接種として初回の3回目接種終了後から6カ月以上の間隔をおいて1回、合計4回の接種が必要です。

なお、標準的な初回接種期間は生後3カ月から12カ月までです。また標準

的な追加接種期間は、初回の3回目接種終了後12カ月から18カ月までです

●接種するには

接種を希望する医療機関に各自で直接予約をしてください。また、接種当日は予約票と母子健康手帳を忘れずに持参してください。

接種できるのは香美町、新温泉町、豊岡市にある一部の医療機関に限られます（接種費用は無料）。

詳しくは役場健康課にお問い合わせいただくか、町ホームページをご覧ください。

発病・重症化防止に効果がある

インフルエンザ予防接種を受けましょう！

予防接種の効果が出るまでに2週間程度かかりますので、流行前（12月中旬まで）の早めの接種を心掛けましょう。



けんこう広場



▲献血キャラクター「けんけつちゃん」

あなたから始まる「思いやりの輪」

～ 献血にご理解とご協力をお願いします ～

● 問い合わせ先 役場健康課・各地域局

全国で年間500万人を超える人が行っている献血。町内でも延べ455人（昨年）にご協力いただきました。
血液は人工的に作る事ができないうえ、輸血用血液は全量を献血に頼っています。
献血は、ほんの少しの勇気でできる身近なボランティア。輸血を必要としている患者の尊い命を支えるため、皆さんのご協力をお願いします。

◇ 献血の種類

献血には、成分献血と全血献血（200ml献血、400ml献血）があります。このうち町内の献血車で行われるのは全血献血です（献血基準は表1のとおり）。

◇ 献血の手順

①受付↓②問診票の記入↓③問診および血圧測定↓④ヘモグロビン濃度測定および血液型事前判定↓⑤献血の順で行い、すべてを終えるのに約40分かかります。

◇ よくある質問

これ以外にも不明な点があればお気軽にお問い合わせください。

Q 服薬している場合は――

A 胃腸薬、高脂血症治療薬、漢方薬などを献血当日に服用していても、原則献血することができます。また、降圧薬も単剤（1種類）で服用し、血圧がほぼ正常域でコントロールできている場合は献血することができます。

ただし、いずれの場合も体調や症状などを総合的に勘案して医師が判断します。

Q 海外旅行をした場合や海外で生活をしたことがある場合は――
A 輸血を媒介して感染が心配される疾患（ウイルス感染症など）のリスクを軽減するため、海外からの帰国（入国）当日から4週間以内の人は献血することができません。

（表1）献血基準など

	200ml 献血	400ml 献血
年齢	16～69歳※	男性：17～69歳※ 女性：18～69歳※
体重	男性：45kg以上 女性：40kg以上	男女とも50kg以上
年間献血回数	男性：6回以内 女性：4回以内	男性：3回以内 女性：2回以内
年間総献血量	200ml献血と400ml献血を合わせて 男性：1,200ml以内、女性：800ml以内	
献血の間隔	男女とも4週間後の同じ曜日 から献血可能	男性は12週間後、女性は16週間後の同じ曜日 から献血可能

※65歳以上の献血は、健康を考えて60～64歳の間に献血経験がある人に限る

◇ 献血後の注意

- 献血後は次のことに注意してください。
- 水分補給と休憩を十分に行うこと
- 献血直後の飲酒は避けること
- 献血当日の激しいスポーツは避けること
- 採血針を刺した場所をもんだり、こすったりしないこと
- 重い荷物を持つたり、力を入れすぎたりしないこと



Q 歯科治療を行った場合は――

A 出血を伴う歯科治療（歯石除去を含む）を行った場合、抜歯などにより口腔内常在菌が血中に移行し、菌血症になる可能性がありますので、治療後3日間は献血することができません。



（表2）今後の町内献血予定

実施予定日	受付時間	場所
11月19日（月）	9:30～15:00	香住文化会館
平成25年1月18日（金）	10:00～15:00	村岡地域局
平成25年2月5日（火）	10:00～15:00	役場本庁舎
平成25年3月12日（火）	9:30～11:00 13:00～15:00	香住文化会館 公立香住病院



おしえて!

防災豆知識

地震に備える!
家の中の安全を確保しよう

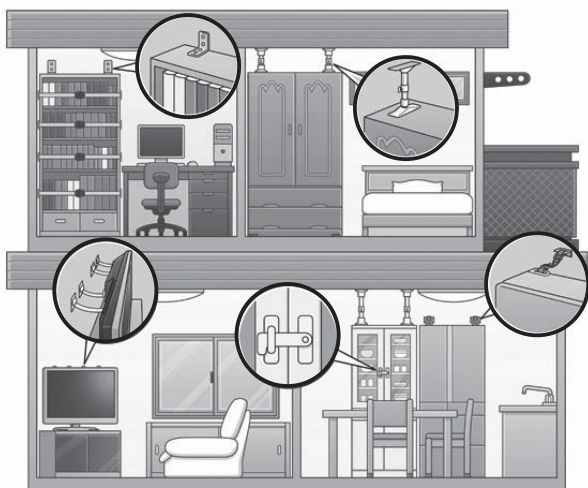
地震による被害で大きな割合を占めるのは『家具の転倒』によるものです。最近では自分で簡単に設置できるさまざまな転倒防止用具が販売されています。

家庭での被害を防いで安全な逃げ道を確保するためにも、転倒防止用具を設置して家の中の安全を確保しましょう。

●本棚
L(エル)型金具で壁などに固定する。重い本は下の段に置き、ひもやベルトなどで落下を防止する。

●問い合わせ先

役場総務課防災安全室



●タンスなどの背の高い家具

突っ張り棒やプラスチック留め具で天井や壁に固定する。ストッパーを下に挟む方法もある。

●薄型テレビ

粘着性マットを敷いて、機器の裏側をワイヤーなどで壁に固定する。

●食器棚

扉に開閉防止器具を取り付け、ガラス製の扉には飛散防止フィルムを張る。

●冷蔵庫

転倒防止ベルトや専用の金具で固定する。

●窓ガラス

飛散防止フィルムを張る。カーテンを閉めておくことでも室内への飛散防止効果がある。

夕暮れ時・夜間の交通事故防止

反射材を身に付けて いつもより自立しましょう!

現在、県内および町内で交通死亡事故が多発しています。

これから年末にかけて交通死亡事故が多くなる季節です。特に夕暮れ時から夜間にかけてはドライバーから歩行者や自転車が見えにくくなり、こうした人が被害者となる死亡事故が多くなります。

悲しい死亡事故を無くすために大事なことは「歩行者や自転車の存在をドライバーに早く気づかせること」です。反射材を身に付けて、自分の存在をアピールし、交通事故を回避しましょう。

また、ドライバーの皆さんは絶えず歩行者や自転車がないか確認し、見かけたら速度を落として動きに注意するなど、思いやりとゆとりのある運転を心掛けましょう。

重点項目

- 玄関を出る前に反射材を着用する!
- ドライバーからよく見えるように、道路を横断する際に体を動かす!
- 反射材を過信せず、左右から車が近づいてきているときや曲がってくる車がいるときは注意する!



※反射材にはタスキやリストバンド、靴に張る物などさまざまな種類があり、ホームセンターなどで購入できます。



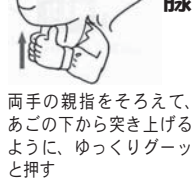
① 耳下腺

親指を耳の後ろに、残り4本の指を軽く開いて手のひらをほおにあて、後ろから前に向かって回す



② 顎下腺

親指であごの骨の柔らかい部分を、耳の下あたりからあごの下まで順番に押す



③ 舌下腺

両手の親指をそろえて、あごの下から突き上げるように、ゆっくりグッと押す

「だ液腺マッサージ」の手順

①〜③を数回繰り返します。食前に行うと効果的です。

食事をおいしく味わう、会話を楽しむ、表情を豊かにする――。これらはすべて「健口（健康な口腔）」が深く関係しています。本町では65歳以上の高齢者を対象に「生活機能に関する問診」（全25項目）を行っています。今年度はこれまでで約4500人から回答をいただき、そのうち約16%の人に口腔機能の低下がみられました。

「健口生活を送ろう！」

いきいき通信



●問い合わせ先
 いきいき相談センター（役場福祉課内）
 TEL 0796・36・4004（直通）

◇「健口生活」送れていますか
 次の3つに思い当たることはありませんか。2つ以上該当すれば「健口生活」に黄色信号がともっているかも。

- ・半年前に比べて固い物が食べにくくなった
- ・お茶や汁物でむせることがある
- ・口腔内の乾きが気になる

良好な口腔状態を保つためにも「口腔ケア」や「口腔体操」を日常生活に取り入れましょう。食事の後は必ず歯磨き。舌が白く汚れている人は、舌の手入れも忘れずに。

また、一日に1〜1.5リットルも分泌されるだ液は、食べ物の消化のほか、食べ物のかすをきれいに洗い流して雑菌の繁殖を抑える役割を持っています。しかし、加齢や服薬などの影響で分泌量が減少します。大切なだ液の分泌を促すために「ゆっくりよく噛む」ことや「だ液腺マッサージ」を行いましょ。



消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

～物干し竿の移動販売～

【事例】
 移動販売車を呼び止めて「古くなった物干し台を処分してもらえたら」と新しい物干し台と竿を注文した。価格表には4千円とあったが、代金10万円を請求された。納得いかなかったが、男性2人組で怖かったので仕方なく支払った。

【ひとことアドバイス】

- ◇こうしたケースではクーリングオフができます。領収書は必ず受け取りましょう。
- ◇「あなた用に竿の長さを調整するため、途中で切断した。返品はできない」と支払いを迫る悪質なケースもあります。
- ◇領収書を発行しなかったり、連絡先が架空のものだったりして返金交渉ができず、泣き寝入りするケースもあります。
- ◇移動販売業者から購入する際は、商品と金額をしっかりと確認し、納得いかなければきっぱりと断りましょう。また、脅迫された場合は警察に通報しましょう。

こんなとき、どうする？

「ヤッキ、ヤキ売りが来てお便してた物干し竿が古くなったから新しいのを買おうって言った今までのを折られて」

「古い竿は引き取って、車で放送してたのは2本で千円だったのに、今チンレスだから4万円だ...」

「大丈夫よ。訪問販売だからクーリングオフしてしまえばいいから、領収書を出して相談に行きましょう。」

「あ、領収書、さくらんどうい... あで先がわからない...」

相談はこちらへ...
 役場消費生活相談窓口（町民課内）
 TEL 0796・36・1941（直通）
 たじま消費者ホットライン
 TEL 0796・23・1999
 ※相談無料で秘密は厳守！！

文芸かみ

真砂俳句会 十月句会から (掲載は氏名の五十音順)

寺の嬰次々抱かれ秋彼岸

有田美代子

わが為にだけの馳走や敬老日

小川サヨ子

紅足して足して火口のはぜ紅葉

川端静子

聞くでなく聞かぬでもなき虫の声

小柴光代

食前の一家合掌紅の萩

駒居君香

境内の大樹うきたつ今日の月

高橋二三子

大師への道づれとなる萩の風

谷脇政江

八十路とや日々ゆるやかに稲刈って

長扶微子

菩提寺の手桶に溢る秋の花

長谷川喜美

町長と笑顔で握手敬老日

福田恵津子

牛売りの超えたる峠葛の花

村瀬美智子

鬼灯を含みて遠き日を思う

森田淳子

◆定例会 (香住文化会館)

4 ~ 10月 毎月第一土曜日 午後1時 ~ 4時

11 ~ 3月 毎月第一火曜日 午後1時 ~ 4時

※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各団体の俳句・短歌を毎月掲載します。

田中基彦さん (村岡区村岡)

人権擁護委員法務大臣表彰

人権擁護委員の田中基彦さん (村岡区村岡) が法務大臣表彰を受賞されました。

田中さんは長年、町民の皆さんからのさまざまな相談や人権思想の普及高揚に当たられ、現在も活躍されています。



おめでとうございます

町内から表彰受賞者がありました

(順不同・敬称略)

兵庫県のじぎく賞

(8月26日の人命救助に対して)

井上 優 (村岡区高坂)



日本赤十字社 金色有功章

(献血功労：献血100回以上)

山田耕司 (香住区境)

県民農林漁業祭

村岡特産物振興会が人気No.1を獲得

「ふるさとひょうご 五国のめぐみを再発見！」をテーマに10月20～21日の2日間、県立明石公園で行われた「第34回兵庫県民農林漁業祭」で、村岡特産物振興会が来場者の人気投票で第1位に選ばれ、表彰を受賞されました。

会場では県内各地から80を超える出展者が自慢の味を披露するなか、村岡特産物振興会のブースでは、きねつきのとちもち、炭火焼あまご、但馬牛コロッケなどを実演販売。来場者の長い行列が絶えませんでした。

同会の小林正会長は「地元の食材にこだわり、おいしさを引き立たせる工夫を凝らしたのが評価されたのでは」と受賞の喜びを語ってくれました。



▲受賞の喜びを語る小林会長



こんにちは、赤ちゃん



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（9/21～10/20）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）



お悔やみ申し上げます



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（9/21～10/20）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください

（平成24年10月22日現在、順不同）

●問い合わせ先 ハローワーク香住

TEL 0796・36・0137

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
パートスタッフ	鉢伏開発観光㈱八手事務所	八手北スキー場	不問	2
ゲレンデスタッフ			不問	2
リストアスタッフ			不問	2
チケット販売			不問	1
看護師	公立香住病院	香住区若松	45以下	3
臨床検査技師			45以下	1
薬剤師			45以下	1
社会福祉士			45以下	1
縫製作業	㈱カスミ香住営業所	香住区香住	40以下	1
現場作業	ナベヤ住設㈱	香住区下浜	45以下	1
営業	㈱出石モータース	小代区城山	不問	2
現場作業	㈱西山工務店	香住区森	35以下	1
冷蔵庫管理	マルカツ水産㈱	香住区隼人	不問	1
接客ほか	㈱コメリ中四国地区本部	香住区・村岡区	27以下	6
講師	㈱立志（京都進学セミナー）	香住区	35以下	1
現場監督	㈱中村建設	香住区香住	不問	1
製造包装	㈱蔵平水産	香住区七日市	60以下	3
看護	村瀬医院	村岡区村岡	不問	1
作業	㈱カネサ	香住区境	不問	1

＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
販売	㈱トキワ	香住区三谷	不問	1
接客・調理補助	エスポワール	八手北高原	不問	2
旅館業務	㈱さだ助	香住区下浜	不問	10
販売	香住鶴㈱	香住区小原	不問	1
縫製	㈱マジック	香住区	不問	1
調理補助	㈱メフォス	公立香住病院	59以下	2
訪問介護	たじま農業協同組合	町内	不問	2
配膳・清掃	磯の屋	香住区七日市	不問	2
販売	コタイ㈱	香住区香住	不問	2
接客	㈱香住観光公社（ファミーウ今子浦）	香住区境	不問	2
販売	㈱コメリ中四国地区本部	村岡区大糠	不問	2
レジ	㈱トヨタ	トヨタ香住店	不問	1
販売			不問	1
水産加工	㈱丸共食品	香住区若松	不問	10
繊維製品製造	㈱ライフアート	香住区森	不問	1
訪問ヘルパー	社会福祉法人 香美町社会福祉協議会	香住区森	不問	2
販売	ローソン香美町香住店	香住区香住	不問	2
接客	㈱三楽	香住区訓谷	不問	1
水産加工	㈱カネサ	香住区境	不問	2
受付	㈱白バラドライ	香住区香住	不問	1

編集後記

小代区が「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。関係者として小代区の皆さん、本当におめでとうございませぬ。▼広報掲載にあたってさまざまな資料を調べてみると、加盟地域はいずれも全国で名の知れた場所。そして、一度は行ってみたい場所ばかり。そんなところが町内にあることはとても幸せなことです。▼企業誘致などで短期的な発展を望むより、地域の魅力を守り、ブランド化することの方が長期的にみれば理想形なのでしょう。既に連合に加盟している地域がそのお手本となるはず。小代区はまだスタートラインに立ったばかりです。（みうら）

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



▲合意を取り交わした(左から)長瀬町長、榎原美方警察署長、岡本新温泉町長



暴力団排除に 力強いタッグ!

「暴力団関係情報の取扱いに関する合意書」調印式
(9月28日、美方警察署)

10月1日の「香美町暴力団排除条例」施行を前に9月28日、美方警察署で「暴力団関係情報の取扱いに関する合意書」の調印式が行われました。

この合意書は香美町長、香美町教育委員会教育長、香美町病院事業管理者の3者と美方警察署長が暴力団排除を徹底しようと、相互の協力体制を確立するために取り交わしたものです。町の事務事業の相手方が暴力団関係者かどうか判断するための情報交換や、暴力団関係者からの不当介入があった場合に同署が取り締まりを行うことなどが規定されています。

調印式には長瀬町長と榎原^{ならはら}一美方警察署長、また同様の合意を取り交わす岡本英樹新温泉町長が出席。3人が机に並んで合意書に署名しました。

長瀬町長は「町条例の施行を前に、美方警察署と力強いタッグが組めた町民の皆さんの安全、安心な生活のために暴力団排除に万全を期したい」と語りました。



町内各地で力走を披露!

第25回但馬村岡ミニミニ駅伝大会(10月7日、村岡区「兎塚学びの里周辺コース」)
第42回香美町駅伝競走大会(10月14日、香住区大榎く香住B&G海洋センター)

秋が深まりを見せるなか、町内各地で行われた駅伝大会。沿道の声援を受けながら、選手は必死にたすきをつなぎました。

10月7日に行われた第25回但馬村岡ミニミニ駅伝大会には、小学生、中学生、一般のそれぞれ男女別6部門に町内外から81チームが参加。4区間でたすきをつなぎ、健脚を競いました。また、町が掲げる「3つの町民運動」のうちの一つ「体力づくり運動」の一環として、今年は町内各小学校でランニングに取り組んできました。大会はその成果を披露する「第1回香美町小学生駅伝記録会」も兼ねました。3位以内の成績は次のとおりです。

小学生男子の部▼1位 照来小A、2位 城崎小A、3位 照来小B、同女子の部▼1位 小野小女子A、2位 城崎小D、3位 村岡ラビッツ、中学生男子の部▼1位 香住一中A、2位 氷上中、3位 春日中男子A、同女子の部▼1位 豊岡北中C、2位 香住一中G、3位 山南中A、一般男子の部▼1位 美方広域消防、2位 温泉走友会、3位 共和薬品工業、同女子の部▼1位 チーム秋桜、2位 出石特別B、3位 八鹿病院JC



▲次の区間の選手にタスキをつなぐ選手(第42回香美町駅伝競走大会)

10月14日に行われた「第42回香美町駅伝競走大会」には17チームが参加。上位成績は次のとおりです。
1位 美方広域消防、2位 矢田川走友会A、3位 下浜ウッドペッカー、4位 香美町役場、5位 佐津谷ムーミンズA、6位 佐津谷ムーミンズB



▲スタートを切る選手たち(第25回但馬村岡ミニミニ駅伝大会)



深まりゆく秋を感じながら

ハイキング

第12回秋の兔和野・瀨川平山岳歩こう会
(10月14日、村岡区「瀨川平周辺」)

兵庫県観光百選第1位に選ばれ、自然景勝地として多くの人に親しまれている瀨川平。その周辺でハイキングを楽しみながら、澄みきった空気と雄大な山々を体感しようと10月14日、12回目となる「秋の兔和野・瀨川平山岳歩こう会」が行われました。大人から子どもまで149人が参加。2コースに分かれて秋の装いが深まる瀨川平周辺をハイキングしました。

全長約8kmの瀨川平と大カツラを巡るコースでは、参加者はノルディックウォークに挑戦。これはポール(ストック)を両手に持つて歩くことで上半身の運動にもなり、通常のウォーキングよりも生活習慣病予防やリハビリ、またダイエットにも効果があるといわれています。参加者はポールの使い方などを教わった後、ハイキングを開始。また、コース途中では木の殿堂や幹周り16mの大カツラがある但馬高原植物園などを散策したほか、うわの鍋や炊き込みごはんを味わいました。

親子で参加した森井真大くん(7歳、村岡区萩山)は「疲れたけど、頑張って最後まで歩きました」と満足そうに語ってくれました。



▲森の中でハイキングを楽しむ参加者たち



知事の書を披露

(10月20日、香住小学校運動会)

8月末に完成し、2学期から児童たちが通っている香住小学校(山本真校長、422人)の新校舎。その完成を祝い井戸敏三兵庫県知事がしたためた書が10月20日、同校運動会で全校児童に初披露されました。

書には「ふるさとの日本海のように、大きな夢や志を持って育ってほしい」という児童への願いを込めた「大志海如(たいしうみのごとし)」と書かれています。

山本校長は「子どもたちが大人になった時、この書を思い返し、ふるさとを大事にしたらえれば」と語ってくれました。この書は今後、同校2階の多目的ホール「しおかぜ」で児童を見守りつづけます。



▲長瀬町長が書に込められた思いを全校児童説明



氷ノ山山系を舞台に186人が力強く駆ける

OSJ氷ノ山系トレイルレース(10月28日)

全国を転戦する山岳レースの最終戦(10戦)となる「OSJ氷ノ山系トレイルレース」(同実行委員会主催)が10月28日、兵庫県最高峰の氷ノ山(1510m)山系を中心としたエリアで行われました。

兔和野高原野外教育センター(村岡区宿)をスタートし、とちのき村(小代区新屋)にゴールする全長約71km、高低差約990mの過酷な山岳コースに216人が出場し、186人が完走。完走率は約86・1%でした。

氷ノ山山系では平成22年度に初開催したこのレース。台風によるコース上の土砂崩れなどで昨年は中止を余儀なくされましたが、復旧工事も終了。コースは未舗装の林道や登山道が大部分を占めるなど変化に富み、兵庫(養父市、香美町、新温泉町)、鳥取(若桜町、国府町)両県にまたがります。

午前5時30分、まだ日が昇らないうちにスタートした選手。瀨川山、鉢伏山、氷ノ山を駆け抜け、扇ノ山へ。その後、上山高原、論山を越えゴールを目指しました。制限時間は午後9時までの15時間30分。途中、降雨のために滑って転倒、負傷する選手もいましたが、レース終盤の小代区内では、沿道から「あと少しでゴールだ、頑張れ」と激励の声援が。7時間23分28秒のタイムで優勝した平澤賢市選手(長野県)は、疲れを感じさせることなくゴールテープを切りました。



◀ 日中は氷ノ山山系の雄大な自然を楽しみ、夜はヘッドライトで足元を照らしながら過酷なレースに挑んだ選手。最後の選手がゴール付近に姿をみせたのは制限時間の約2分前。既に完走した選手や関係者がゴール前に詰めかけ、大きな拍手で出迎えました。

役場各課など 主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活相談	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局 94・0321(代表)
小代地域局 97・3111(代表)

町教育委員会 94・0101
香住区中央公民館
(香住区生涯学習センター)
36・3764
村岡区中央公民館
98・1366
小代地区公民館
(小代区地域連携センター)
97・3966

公立香住病院 36・1166
公立村岡病院 94・0111

香住文化会館 36・1026
香住老人福祉センター 36・5008
村岡老人福祉センター 98・1000
小代高齢者生活支援センター 97・2202

(すべての施設の市外局番：0796)

まちのうごき (平成24年10月1日現在)

合計 20,273人 (-28)
男 9,677人 (-13)
女 10,596人 (-15)
世帯数 6,829世帯 (-9)
カッコ内は前月比



◇問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

町指定文化財

香住区の3古墳

本号発行日(11月8日)の前日、11月7日は24節気の一つで冬の始まりを指す「立冬」。この日から立春(2月4日)までが冬の季節といわれています。私たちの祖先も山々の衣替えや朝晩の冷え込みなどから冬の到来を感じていたことでしょうか。

今回はそんな祖先の残した町内の古墳のうち、香住区にある3カ所の古墳をご紹介します。

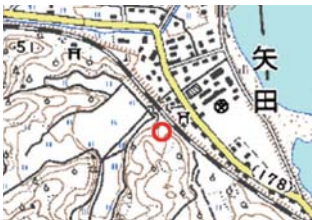
古墳とは3世紀後半から7世紀前半に作られた墓のことで、特徴的なのは埋葬施設の上に土が盛りられている点です。全国でこうした古墳が盛んに造られたことから、この時代を古墳時代と呼んでいます。

町内で確認されている古墳は91カ所。美しい金銅

装頭椎大刀を出土した「文堂古墳」(村岡区寺河内)や石室内に線刻画が描かれた「三之谷1号墳」(村岡区高井)のように県指定史跡となっているものほか、町指定文化財になっているものも8カ所あり、そのうち3カ所が香住区内にあります。

最初にご紹介するのは「上野山古墳」(香住区矢田)です。JR下のトンネルを抜けた左手の山にあります。盛り土は既になくなっていて、板状の石を箱のように組み合わせる「組合せ式箱式石室」といわれる埋葬施設が2基、姿を見せています。現在、石棺の中には何もありませんが、地元の言い伝えによると、人骨や土器が収められていたそうです。

2カ所目は「ホウキ古墳」(香住区訓谷)です。この古墳は6〜7世紀に盛んに造られた「横穴式石室」といわれる埋葬施設を持っています。石室内

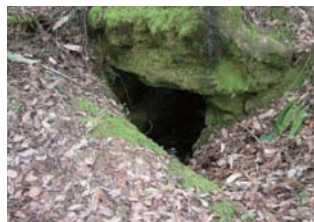


▲上野山古墳の石棺(上)と位置(下)

に土砂が流れ込んだことで、しゃがんで入れるくらいの高さしかありませんが、造られた当時の高さも今とあまり変わらないと考えられています。また、天井にとっても大きく平らな石を使っています。

最後は安坂山古墳(香住区下岡)で、ホウキ古墳と同様に横穴式石室を持っています。出入り口は崩れていて内部に入ることはできませんが、天井の石が落ち込んでいる所から内部を観察することができます。石室の大きさや様子などから、ホウキ古墳よりも少し古いものと考えられています。

死者の冥福を願って造られた古墳。その祈りの気持ちは今も昔も変わりません。



▲安坂山古墳(上)と位置(下)



▲ホウキ古墳(上)と位置(下)



この「広報ふるさと香美」は、自然環境を考慮してソイ(大豆油)インキ、再生紙を使用しています。